

(様式2)

令和4年1月14日

内閣総理大臣 殿

白河市長 鈴木 和夫

帰還・移住等環境整備事業計画の変更について

令和3年1月12日付けで提出した福島県（白河市）帰還・移住等環境整備事業計画について、福島再生加速化交付金（帰還・移住等環境整備）実施要綱第4の7の規定に基づき、別添のとおり変更するので提出します。

白河市 帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業等

基金設置の有無: 無 設置の時期:

令和4年1月時点 (単位:千円)

Table with columns for No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 総交付対象事業費(注3), 各年度交付対象事業費(注4) (平成25-31, 令和2-7), 全体事業費(注5), 全体事業期間, 備考(注6). Rows include projects like '自家消費野菜等放射能検査事業' and '空間放射線測定事業'.

Summary table with columns: 県名 (福島県), 市町村名(注7) (白河市), 担当部署名(注7) (市民生活部生活防災課), 電話番号(注7) (0248-22-1111), 担当者氏名(注7) (坂本 美咲), メールアドレス(注7) (syohiava@city.shirakawa.lk.jp).

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」... (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する... (注3)「総交付対象事業費」は、「交付期間」を通じての全ての事業費を記載する... (注4)各年度の交付対象事業費(中)の「うち、様式1-4で提出された年度の値が配分(申請)に係る交付対象事業費となる... (注5)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する... (注6)年度間調整又は事業間流用を行った場合には、「備考」に年度間調整又は事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する... (注7)共同で作成する場合においては、「担当者氏名」等は共同で作成する福島県又は避難指示・解除区域市町村等の担当者を並べて記載する。

(様式 1-3)

福島県（白河市）帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和 4 年 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	自家消費野菜等放射能検査事業	事業番号	(3) - 23 - 1
交付団体	白河市	事業実施主体（直接/間接）	白河市（直接）		
総交付対象事業費	(72,312 千円)	全体事業費	(72,312 千円)		
	78,288 (千円)		78,288 (千円)		

帰還環境整備に関する目標

東日本大震災の影響による東京電力福島第一原子力発電所の事故後、10年を経過した今も、多くの市民が放射能による健康への影響に不安を抱いている。

空間線量が及ぼす体への影響「外部被曝」はさることながら、普段の食事等から受ける影響「内部被曝」についても不安を抱いている状況である。

白河市ではこうした住民の声を受けて、自家消費野菜等放射能検査を実施し、放射能による食品への不安を少しでもやわらげ、安心・安全な日常の食生活の再生を加速化させることにより、ひいては県外にむけての風評払拭加速化につなげることを目標とする。

また、検査当初からのデータを管理・分析することで、住民の方へわかりやすく現状や変遷を伝えていくことを目標とする。

事業概要

市民が抱える食に対する不安を解消するため、住民が持ち込んだ自家消費野菜等の放射能検査を実施。検査結果の集約・分析を専門の知識がある業者に委託することにより、検査に対するバックアップ体制を構築し、より正確に放射能の現状や推移をデータとして管理・分析する。

自家消費野菜等放射能検査業務内容（委託）

- ・自家消費野菜等の放射能検査

データ管理・分析・巡回業務内容（委託）

- ・日報集計、管理
- ・月報集計、管理
- ・50ベクレル超報告
- ・市民向け検査結果お知らせ版のデータ作成等
- ・巡回指導（検査所訪問指導 月2回及び必要に応じて）

1、自家消費野菜等放射能検査事業

(1) 検査所及び受付について

NO.	施設名	住所	受付電話番号	放射能測定装置配備	予約受付日
1	表郷庁舎 食品検査室	白河市表郷金山字 長者久保2	0248-32-2111	3台（うち1台 は非破壊型）	平日（土日祝日、12月29 日から1月3日を除く）

- (2) 測定対象者 市内に住所を有する者
- (3) 測定品目 自家消費を目的とした農産物、その他の食品
- (4) 申込方法 電話による事前予約
- (5) 持込方法
 - ・きざむ測定はきれいに洗って、みじん切りにし500グラム以上
 - ・まるごと測定はきれいに洗って600グラム以上
- (6) 測定結果 受付の際に時間を指定

2、白河市復興計画における位置付け

第6章 目標別計画の目標中「子どもから高齢者までの全ての市民の安全・安心な暮らしの実現を目指す」及び同章主要施策1-1放射線の実体把握の取組方針中③「消費者に対してわかりやすく迅速な情報発信を行う」に位置付けされるもの。

当面の事業概要

<令和4年度>

1、自家消費野菜等の放射能検査事業

- ・市内1ヶ所の測定所で自家消費野菜等を放射能簡易分析装置により検査を実施する。
- ・検査の結果を市内全戸に毎月1回配布し情報提供をする。
- ・検査結果データの管理・分析及び巡回指導を専門業者に業務委託することにより検査体制の強化を図る。

地域の帰還環境整備との関係

白河市は農村地域であるため、以前より自らが栽培し、収穫した農作物を自家消費していた。また、親戚や知人等と収穫した農作物を共有したりすることも日常であった。しかし、福島第一原子力発電所の事故以来、地元産の農作物等に放射能の影響が心配され、以前のような安全で安心、そして新鮮な野菜を楽しむことができなくなった。この事業は、食の安全・安心を確認し不安を取り除くことを目的としているが、その先には以前のように家庭菜園などを気兼ねなく楽しむことができる地域の再生加速化が期待される。さらにはこの事業を通じて「食の安全・安心」を発信することにより、風評払拭の加速化につながるとともに、避難者の早期帰還を促がす事業となる。

関連する事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号

事業名

交付団体

基幹事業との関連性

(様式1-4)

白河市 帰還・移住等環境整備事業計画 令和4年度 帰還・移住等環境整備事業等

省庁名: 内閣府

令和4年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

Table with columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 基本国費率(a)(注3), 交付対象事業費(b), 交付対象事業費のうち福島県又は避難指示・解除区域市町村等以外の者が負担する額を減じた額(c), うち交付金交付額(基幹事業の場合)(d)=a×b+(c-a×b)/2(注6), 効果促進事業等の場合(d)=0.8c, 年度間調整額(国費)(e), 調整後の交付金交付額(f)=d-e, 備考. Includes a summary row for total amounts.

Table with columns: 県名 (福島県), 担当部局名 (市民生活部生活防災課), 担当者氏名 (坂本 美咲), 市町村名 (白河市), 電話番号 (0248-22-1111(内線2705)), メールアドレス (svohisva@city.shirakawa.lg.jp), 地方公共団体の組合名

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。(注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。(注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(福島再生加速化交付金(帰還・移住等環境整備)実施要綱第5の1の(3)におけるbと同様)(注4、5)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。(注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還・移住等環境整備)実施要綱第4の7の④に該当した場合に記載する。(注6)各交付担当大臣が定める交付要綱において、交付額の算定方法が定められている場合には、その規定に基づき算定すること。(注7)基金を造成して帰還・移住等環境整備事業等を実施する場合には、当該事業の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち福島県等以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載す

(参考様式)

福島県(白河市)福島再生加速化交付金事業実施計画 福島再生加速化交付金事業等工程表(令和4年度)

令和4年1月現在

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

交付団体	白河市	No.	1	事業番号	(3)-23-1	事業名	自家消費野菜等放射能検査事業	事業実施主体	白河市
項 目	令和4年度								備 考
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		
自家消費野菜等放射能検査事業	技術管理指導6回		技術管理指導6回		技術管理指導3回		技術管理指導3回		◎自家消費野菜等放射能検査技術管理業務 ・技術管理指導は検査所に月1回から2回訪問指導。 ・データ管理・分析業務は年間を通して検査結果の集計や管理を実施し、年度末に分析した報告書を提出。
	「検査結果のお知らせ」を検査件数により毎月1回発行						検査結果の年間まとめ分析		

(注)上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

(注)同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

(注)平成〇〇年度末までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

帰還・移住等環境整備事業等に要する費用の算出に係る基礎資料(内閣府・復興庁(移住・定住促進事業)分)

帰還・移住等環境整備業等の名称及び内容等	
事業名	自家消費野菜等放射能検査事業
自治体名	白河市
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
事業費計 (単位:千円)	5,976
うち、今回追加分 事業費計 (単位:千円)	
基本国費率	定額
今回交付額 (単位:千円)	5,976
経費の配分(単位:円)	
人件費	(内訳) 計 0 該当なし
旅費	(内訳) 計 2,600 ・事務担当職員基礎研修に係る旅費 白河～福島 1,300円 × 2人 = 2,600 …【資料1旅費根拠】
会議費・謝金	(内訳) 計 0 該当なし
備品費・ 借料及び損料	(内訳) 計 0 該当なし
消耗品費	(内訳) 計 384,790 …【見積書①】 ・ゴム手袋 880円 × 3箱 = 2,640 ・指定ゴミ袋 1,100円 × 5袋 = 5,500 ・コピー用紙 1,425円 × 96箱 = 136,800 ・洗剤 145円 × 3箱 = 435 ・デュプロ高速印刷機インク 17,496円 × 2個 = 34,992 ・デュプロ高速印刷機マスター 13,996円 × 2個 = 27,992 ・プリンターナー 14,774円 × 8本 = 118,192 ・消臭剤 616円 × 3本 = 1,848 ・ポストイット(付箋) 3,460円 × 2箱 = 6,920 ・規格乳白袋14号 335円 × 3袋 = 1,005 ・チューブファイル 791円 × 10冊 = 7,910 ・除菌ウェットティッシュ 5,575円 × 1箱 = 5,575 ・消費税 349,809円 × 0.1 = 34,981
外注費	(内訳) 計 1,067,000 検査機器の真度校正費 ・ATF-NDA2(非破壊式) 370,000円 × 1台 × 1.1 = 407,000 …【見積書②】 ・日立アロカメディカル 200,000円 × 3台 × 1.1 = 660,000 …【見積書③】
印刷製本費	(内訳) 計 0 該当なし
外注費	(内訳) 計 0 該当なし
委託費	(内訳) 計 4,521,000 食品等放射性物質検査業務委託料 ・検査業務(検査員1名)、技術管理業務、データ管理・分析業務 4,110,000円 × 1.1 = 4,521,000 …【見積書④】
その他諸経費	(内訳) 計 0 該当なし
事業費計	5,975,390